

平成 27 年度 公募研究助成の審査結果について

公益社団法人日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

平成 27 年度の公募研究助成については、9 月 15 日までの募集に多数の応募をいただき、10 月 23 日開催の研究助成審査委員会において、厳正、慎重に審査した結果、以下の 13 課題に対し総額 16,800,000 円を助成することといたしました。

- 1. 血液透析患者におけるナチュラルキラー細胞機能と感染症発症に関する検討**
筑波大学附属病院血液浄化療法部
永井 恵 800,000 円
- 2. 透析患者における骨ミネラル代謝異常の進展および治療効果を規定する遺伝子多型の同定**
大阪大学大学院腎疾患統合医療学講座
濱野 高行 2,000,000 円
- 3. Diamond-like-carbon コーティングを用いた透析用人工血管の開発**
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科心臓血管外科学
藤井 泰宏 2,300,000 円
- 4. 栄養指標が血液透析（HD）患者の予後に与える影響「A：2010 年度栄養調査を実施した HD 患者の追跡調査・予後調査」と「B：2015 年度 HD 患者の栄養調査」**
至学館大学健康栄養学部栄養科学科
井上 啓子 500,000 円
- 5. 透析患者における新たな血管石灰化の機序としてのグリコサミノグリカン関連酵素である EXTL2 に関する研究**
神戸大学医学部腎臓内科
後藤 俊介 1,000,000 円
- 6. エリスロポエチン発現細胞における NF- κ B 活性化と腎線維化の関係**
慶應義塾大学医学部血液浄化・透析センター
吉田 理 2,000,000 円
- 7. 腹膜線維化に対する H3K9 メチル化酵素阻害薬（G9a）の効果**
広島大学病院腎臓内科
正木 崇生 700,000 円

8. 血液浄化療法施行時における脳内局所酵素飽和度測定の臨床的意義
自治医科大学附属さいたま医療センター腎臓科
大河原 晋 1,200,000 円
9. 糖尿病性透析患者の代謝解明と透析治療法の確立
東北大学大学院薬学研究科医薬開発構想寄附講座
藤原 正子 1,700,000 円
10. 透析アミロイドーシスの臨床重症度分類スコアの確立に関する研究
虎の門病院分院腎センター
星野 純一 1,000,000 円
11. 自家骨髄間葉系幹細胞による糖尿病性腎症に対する新規治療法の開発研究～細胞賦活化剤の有用性の検討
北海道公立大学法人札幌医科大学医学部
糖尿病細胞療法講座
大谷 美穂 1,000,000 円
12. バスキュラーアクセス関連感染症の疫学とそのリスク因子に関する多施設共同研究
山形大学医学部附属病院検査部・感染制御部
森兼 啓太 600,000 円
13. バイオ 3D プリンタを用いた次世代型透析用人工血管の開発
佐賀大学医学部胸部心臓血管外科
伊藤 学 2,000,000 円